

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	アンビシャス国際美容学校
設置者名	職業訓練法人 大分県理容美容訓練協会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容科	夜・通信	1,628 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

説明会で配布。その他、希望者には郵送にて公表。
-------------------------

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	アンビシャス国際美容学校
設置者名	職業訓練法人 大分県理容美容訓練協会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	超美容師特化型カリキュラム編成委員会
役割	本校の掲げる育成人材像に到達するためのカリキュラムの開発。また、作成されたカリキュラムによる到達度を確認する機能を有する。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考(学校と関連する経歴等)
美容室経営	2018.4.1～2021.3.31	卒業生の就職先
美容師	2018.4.1～2021.3.31	卒業生の就職先
美容師	2018.4.1～2021.3.31	卒業生
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	アンビシャス国際美容学校
設置者名	職業訓練法人 大分県理容美容訓練協会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>美容師養成施設指定規則に沿って、超美容師特化型カリキュラム編成委員会での議論をもとに作成する。特に次のことを最大の到達目標とする。</p> <p>(1)美容師国家試験に合格すること 学期毎にその時点で到達すべき指標を細かく示すことで、段階的かつ確実に国家試験合格ラインまで技術を向上させる授業計画を作成。</p> <p>(2)卒業までにカットデビューすること 美容室で求められる様々な技術を、接客面も含めた現場に沿ったやり方で習得できるよう、現役美容師による指導→実践(トレーニング)→到達度チェック→再トレーニングまたは次の技術にレベルアップと、それぞれの技術が定着するよう授業計画を作成。</p>	
授業計画書の公表方法	説明会で配布。その他、希望者には郵送にて公表。
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>(1)成績評価 定期考査として期末考査を実施し、平常点を加味した総合点で評価する。 ・各教科課目評価点 60 点以上の場合、当該教科課目の習得とみなす。 ・各教科課目評価点 59 点以下の者は当該教科課目の追試を受験する。 ・追試で各教科課目考査点 60 点に達しない場合は、当該教科課目の補講を受講する。</p> <p>(2)技術進行チェック 1. の『卒業までにカットデビューすること』を達成するために作成された授業計画の通りに技術習得できているか、到達度をチェックするために行う。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>(1)定期考査として期末考査を実施し、平常点を加味した総合点で評価する。          ・評価点の配分は、概ね考査点 80%、平常点 20%で評価する。          ・平常点は、考査の成績以外で、授業態度、提出物などにに基づき公正に評価する。          ・平常点は期末テスト当日までを目途に算出する。</p> <p>(2)成績表を各学期終了後に郵送する。</p> <p>(3)学籍簿の評定は、各学期の成績表記載点の平均を付け、秀 (90 点以上)、優 (80 点以上)、良 (70 点以上)、可 (60 点以上)、不可 (59 点以下) で記載する。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>説明会で配布。その他、希望者には郵送にて公表。</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>(1)原則として、次の各項を満たす者に進級・卒業を認定する。          ○各学年所定の教科課目の単位全てを履修・修得すること。          ○学納金納入が完了していること。          ○各学年所定の出席日数の 3 分の 2 以上出席していること。          ○各教科課目の授業必要時間数の 3 分の 2 以上出席していること。</p> <p>(2)上記のいずれかの条件に欠ける場合は、原則として原級留置となるが、補講等により条件を満たすことができる。</p> <p>本校は『社会に貢献できる人財 (より多くの人に支持されるスタイリスト) の礎を築く』ことを教育目的に掲げている。美容業はお客様からの支持がなくてはならない職業である。まずは相手の目線で考えることができるようになること。そして、卒業までにカットデビューすることで美容師 1 年目からスタイリストとして活躍できる人財になること。それが本校の育成人財像である。それを達成するためのカリキュラムや学校生活のルールを用意しており、「目指せ!! 日本一の美容師ルーキー!」の掛け声のもと運営にあたり、上記(1)(2)の通り認定する。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>説明会で配布。その他、希望者には郵送にて公表。</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	アンビシャス国際美容学校
設置者名	職業訓練法人 大分県理容美容訓練協会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	希望者に郵送にて公表
収支計算書又は損益計算書	〃
財産目録	〃
事業報告書	—
監事による監査報告（書）	—

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	美容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,272 単位時間	620 時間	0 時間	110 時間	0 時間	1,368 時間
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		28人	0人	7人	5人	12人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）美容師養成施設指定規則に沿って、超美容師特化型カリキュラム編成委員会での議論をもとに作成し、(1)美容師国家試験に合格すること。(2)卒業までにカットデビューすること。の2つを最大の到達目標に授業計画する。
成績評価の基準・方法
（概要）定期考査として期末考査を実施し、平常点を加味した総合点で評価する。評定は、秀（90点以上）、優（80点以上）、良（70点以上）、可（60点以上）不可（59点以下）の5段階で記載する。
卒業・進級の認定基準
（概要）(1)各学年所定の教科課目の単位全てを履修・修得すること。(2)学納金納入が完了していること。(3)各学年所定の出席日数の3分の2以上出席していること。(4)各教科課目の授業必要時間数の3分の2以上出席していること。
学修支援等
（概要）(1)学習面、生活面、就職活動について、それぞれ独立した個別面談を定期的に実施(2)PDCAサイクルを活用した目標管理の実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13人 (100%)	0人 (0%)	13人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 美容業界			
（就職指導内容） 就職説明会の実施。二者及び三者面談の実施。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 美容師国家試験合格率 100%			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
26人	1人	3.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更による。		
（中退防止・中退者支援のための取組） 複数の教員による個人面談の実施。三者面談の実施。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他 (教材費)	備考(任意記載事項)
美容科 (1年次)	100,000 円	900,000 円	480,000 円	
美容科 (2年次)	0 円	900,000 円	200,000 円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 希望者に郵送にて公表。		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校が実践的な職業教育等を目的として自らの教育活動やその他の学校運営について評価・公表することにより、組織的・継続的な改善を図る。また、理解を参画を得ることで、連携と協力による特色ある学校づくりを進める。学校関係者評価委員会は年度末 (3月) に実施し、その結果については翌年度初め (4月) に公表する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
美容関連企業	2019.4.1～2020.3.31	関係業界
美容関連企業	2019.4.1～2020.3.31	卒業生
地域協力企業	2019.4.1～2020.3.31	地域関係者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 希望者に郵送にて公表。		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.ambi.ac.jp">www.ambi.ac.jp</a>
---